

## 令和2年分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年分について、輸出は「半導体等電子部品」、「家庭用電気機器」などが増加したもの、「電気計測機器」、「自動車の部分品」、「原動機」などが減少したことから対前年比13.8%の減少となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」、「織物用糸及び繊維製品」などが増加したものの、「医薬品」、「原動機」、「航空機類」などが減少したことから、同26.3%の減少となった。

その結果、差引額は184億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	8,049億円	▲13.8%	8,233億円	▲26.3%	▲184億円	▲89.9%
2年連続の減少			4年ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)半導体等電子部品	1,054億円	+29.6%	輸入	増加品目	(1)絶縁電線及び絶縁ケーブル	238億円	+30.1%	
		(2)家庭用電気機器	258億円	+117.5%			(2)織物用糸及び繊維製品	129億円	+50.3%	
		(3)半導体等製造装置	170億円	+15.0%			(3)電気回路等の機器	222億円	+3.6%	
	減少品目	(1)電気計測機器	667億円	▲17.4%		減少品目	(1)医薬品	772億円	▲51.7%	
		(2)自動車の部分品	260億円	▲34.9%			(2)原動機	1,010億円	▲17.5%	
		(3)原動機	309億円	▲30.5%			(3)航空機類	698億円	▲23.0%	
	主要地域 増減	EU、アメリカ、アジアが減少				主要地域 増減	EU、アジア、アメリカが減少			

（参考）ドルレート・・・106.98円（前年 109.08円）1.9%の円高ドル安

（注）年間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。